



# のぞみ 希望

学校ホームページアドレス <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/sugita>

学校  
ホームページは  
こちら



## 育った体 育った心

校長 若色 昌孝



間もなく3月。令和2年度もあと1か月となりました。今年度は、新型コロナウイルス対応で例年のない一年になりました。教育課程や学校での生活様式を大きく変えての一年でした。保護者の皆様・地域の皆様のお支えにより今日の日を迎えております。心より感謝申し上げます。

そのような一年でしたが、子どもたちの体と心は、日々着実に成長する様子が見られました。発育測定の後、「一年間で〇cm伸びたよ!」「校長先生を抜くかも。」と喜々と教えてくれる子。「二重跳びができたよ。校長先生、見て!」と私の前に駆け寄る子。嬉しいです。

先日、まちの方から、「杉小の子が私に足を止めて挨拶をしてくれました。いやあ、なんだか嬉しかったですね…」という声が届けられました。そうなのです。最近、一瞬立ち止まって挨拶をする子が増えてきています。1月の朝会で挨拶について話しました。止まって挨拶ができる子のことも紹介しました。もちろん、いつも止まって挨拶をすることがよいのではなく、場に応じて、元気に挨拶をしたり、止まって挨拶をしたり、また、声を出さずに黙礼（目礼）をしたり、その時々合った挨拶ができることが大切だと伝えました。

清掃活動にも、子どもたちは黙々と取り組んでおります。先日、「エレベーター前の廊下がきれいだから、校長先生、見ておいてください。」と言われました。清掃時間の後、どれどれ…と見に行くと、確かに廊下の隅々まできれいになっていました。そのことも嬉しかったのですが、さらに嬉しかったのは翌日です。前日に私に伝えてくれた子に、「本当、とってもきれいだったよ。〇〇さん、ありがとう。」と伝えに行くと、顔の前で両手を振り、「ちがうんです。（自分だけじゃなく）みんなでやったんです。」と。自分がきれいにしたということ传达了かっただけではなく、みんなでやったということを私に伝えてくれたのでした。その気持ちの貴さに心が洗われる思いがしました。

この一年、どうしても大変なことがクローズアップされてしまいましたが、日々の学校では、こんな嬉しいこと素敵なことがいっぱい生まれています。実質半月ほどしかない3月ですが、子どもたちと共に実り多い時間を過ごし、どの子にとっても次の大切なスタートにつなげていきたいです。



朝会で紹介した1年生の挨拶